

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム カーサハモニカ

## 目標達成計画

作成日：令和 6 年 11 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	ボランティア活動を再開させ、様々な方との交流を深めてみてはいかがでしょうか。	ご利用者の要望として「手芸がしたい」「話相手が欲しい」等が多く挙げられる。ボランティア活動を再開させ、ご利用者様のニーズに沿った活動の場を提供する。	・ボランティアの方を受け入れる際のルールを確認する(法人・事業所単位) ・ボランティアに参加して下さる方を探す。(個人経由・社会福祉協議会等)	6ヶ月
2	11 (7)	今でも十分にできていますが、さらに職員の意見を吸い上げてみてはいかがでしょうか。	職員の意見を取り入れ、更なる職場環境の改善を目指します。	・事業所内アンケートの実施 ・相談窓口の増設 ・各フロアを交えたコミュニケーションの場を設定(サロン・SNS等)	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。